

# 平成 27 年度 事業報告書

学校法人 香川学園

—目 次—

I. 法人の概要	
1. 沿 革	1
2. 設置する学校等および所在地	3
3. 設置する学校の定員と学生・生徒・園児数	4
4. 役員・評議員・教職員数	5
II. 事業の概要	
1. 教育・研究活動	6
2. 奨学事業	7
3. 地域連携	7
4. 就職・進学の状態・国家試験合格実績	8
5. 入試状況	10
6. 国際交流	10
7. 施設・設備の整備	11
III. 財務の概要	
1. 学校部門	12
2. 収益事業部門	15

## I. 法人の概要

### 1. 沿革

明治36年	4月	香川裁縫塾創設
37年	7月	香川裁縫女学校認可
大正6年	2月	香川実科女学校と改称
15年	2月	山口県香川実科高等女学校認可
昭和11年	3月	山口県香川高等女学校認可
14月	4月	財団法人山口県香川高等女学校認可
22年	4月	香川学園中学校設置〔昭和37年4月宇部短期大学附属中学校に改称〕
23年	4月	新学制の施行により財団法人山口県香川高等女学校自然解消し、財団法人香川学園高等学校設置〔昭和37年4月香川高等学校に改称〕
25年	4月	香川学園藤山幼稚園設置〔昭和37年4月宇部短期大学附属藤山幼稚園に改称〕
26年	3月	学校法人香川学園認可
30年	4月	香川学園高等学校商業科、被服科、保育科設置
35年	4月	香川学園短期大学家政科設置〔同年10月宇部短期大学に改称〕
37年	4月	宇部短期大学に栄養士養成課程設置
40年	4月	宇部短期大学工業計数科〔昭和55年4月情報計数学科に改称〕、保育科〔昭和44年4月幼児教育学科に改称〕設置
42年	4月	宇部短期大学文科(国語専攻・英語専攻)設置〔昭和44年4月文学科(国語国文学専攻・英語英文学専攻)に改称〕 宇部短期大学家政科を家政専攻・食物栄養専攻に専攻分離〔昭和44年4月家政学科(家政学専攻・食物栄養学専攻)に改称〕
昭和45年	4月	香川高等学校経理事務科・服飾デザイン科設置
47年	4月	香川高等学校情報処理科・食物科設置(経理事務科募集停止)
48年	4月	香川高等学校食物科を食物調理科に改称
50年	4月	宇部短期大学に環境衛生学科設置
63年	4月	宇部短期大学幼児教育学科を保育学科に名称変更 宇部短期大学家政学科に介護福祉士養成課程設置
平成元年	4月	宇部短期大学家政学科家政学専攻を家政学専攻と生活福祉学専攻に分離
2年	4月	学校法人香川学園環境技術センター設立〔平成14年4月宇部環境技術センターに改称〕
10年	4月	宇部短期大学文学科を改組して言語文化学科を設置 宇部短期大学情報計数学科を情報システム学科に名称変更
12年	4月	宇部短期大学家政学科家政学専攻及び生活福祉学専攻を改組して健康福祉学科健康福祉学専攻及び生活福祉学専攻を設置、家政学科食物栄養学専攻を食物栄養学科に名称変更 香川高等学校家政科を生活デザイン科に名称変更
14年	4月	宇部フロンティア大学人間社会学部人間社会学科設置
15年	3月	宇部短期大学言語文化学科及び環境衛生学科廃止
16年	4月	宇部フロンティア大学大学院人間科学研究科設置 宇部短期大学を宇部フロンティア大学短期大学部に名称変更 香川高等学校を宇部フロンティア大学附属香川高等学校に名称変更

- |     |    |  |
|-----|----|--|
| 16年 | 4月 | 宇部短期大学附属中学校を宇部フロンティア大学附属中学校に名称変更<br>宇部短期大学附属藤山幼稚園を宇部フロンティア大学附属幼稚園に名称変更 |
|     | 4月 | 宇部フロンティア大学短期大学部健康福祉学科生活福祉学専攻を生活福祉学科に名称変更                               |
| 17年 | 3月 | 宇部フロンティア大学短期大学部健康福祉学科健康福祉学専攻を廃止  |
|     | 3月 | 宇部フロンティア大学短期大学部附属人間生活科学研究所を廃止  |
|     | 4月 | 宇部フロンティア大学人間社会学部に児童発達学科を設置   |
| 18年 | 3月 | 宇部フロンティア大学短期大学部健康福祉学科生活福祉学専攻を廃止  |
| 19年 | 4月 | 宇部フロンティア大学人間社会学部人間社会学科を人間社会学部福祉心理学科に名称変更                               |
|     | 4月 | 宇部フロンティア大学人間健康学部看護学科を設置  |
| 20年 | 3月 | 宇部フロンティア大学短期大学部生活福祉学科を廃止   |
|     | 4月 | 宇部フロンティア大学附属幼稚園に満3歳児学級を設置  |
| 21年 | 3月 | 宇部フロンティア大学短期大学部情報システム学科を廃止   |
| 23年 | 2月 | 宇部フロンティア大学附属香川高等学校情報処理科を廃止   |
| 25年 | 3月 | 宇部フロンティア大学人間社会学部児童発達学科を廃止  |
|     | 4月 | 宇部フロンティア大学附属文京クリニック設置  |

## 2. 設置する学校等および所在地

### <大学院>

宇部フロンティア大学 大学院人間科学研究科 臨床心理学専攻  
(山口県宇部市文京台二丁目1番1号)

### <大学>

宇部フロンティア大学  
人間社会学部 福祉心理学科  
人間健康学部 看護学科  
(山口県宇部市文京台二丁目1番1号)

### <短期大学>

宇部フロンティア大学短期大学部  
保育学科、食物栄養学科  
(山口県宇部市文京町5番40号)

### <高等学校>

宇部フロンティア大学附属香川高等学校  
普通科、生活デザイン科、食物調理科、保育科  
(山口県宇部市文京町1番25号)

### <中学校>

宇部フロンティア大学附属中学校  
(山口県宇部市文京町1番25号)

### <幼稚園>

宇部フロンティア大学附属幼稚園  
(山口県宇部市文京町7番5号)

### <収益事業>

宇部環境技術センター  
(山口県宇部市文京町4番23号)

宇部フロンティア大学附属文京クリニック  
(山口県宇部市文京町2番22号)

### 3. 設置する学校の定員と学生・生徒・園児数

(単位：人)

	学部・学科等	入学定員	収容定員	在籍者数	収容定員 超過率
大学院	人間科学研究科	15	30	36	1.20
大 学	人間社会学部 福祉心理学科	70	300	153	0.51
	人間健康学部 看護学科	80	330	371	1.12
	計	150	630	524	0.83
短期大学部	保育学科	80	160	107	0.67
	食物栄養学科	50	120	74	0.62
	計	130	280	181	0.65
高等学校	普通科	110	330	277	0.84
	生活デザイン科	40	120	96	0.80
	食物調理科	65	169	157	0.93
	保育科	40	120	111	0.93
	計	255	739	641	0.87
中学校		90	270	191	0.71
幼稚園			280	214	0.76
合 計			2,229	1,787	

\* 学生・生徒・園児の在籍者数は、平成27年5月1日現在

\* 高等学校の入学定員は募集定員

#### 4. 役員・評議員・教職員数

(1) 役員 理事 8名 監事 2名 (任期：平成24年7月7日～平成28年7月6日)

理事長	神谷 晃		
常務理事	相原次男	理事	山田通夫
理事	藤澤正信	理事	脇 和也
理事	末永順子	監事	藤田敏彦
理事	大中憲治	監事	唐津正一
理事	臼井恵次		

(2) 評議員 18名 (任期：平成24年7月7日～平成28年7月6日)

相原次男	神谷 晃	岡崎福森	山田通夫
藤澤正信	米田純子	武波博行	脇 和也
臼井恵次	松富直利	新造元子	岩本哲男
末永順子	谷川和子	木村正彦	
大中憲治	末廣 明	棟久郁夫	

(3) 教職員数 (平成27年5月1日) (単位：人)

大学教員	47
短期大学部教員	19
中学校・高等学校教員	63
幼稚園教員	13
事務職員	36
環境技術センター職員	17
文京クリニック職員	2
合 計	197

## II. 事業の概要

### 1. 教育・研究活動

- (1) 学園は「日本私立学校振興・共済事業団 私学経営情報センター」の助言・指導に基づき、平成 22 年度から平成 26 年度までの 5 カ年の「学校法人香川学園経営改善計画」を策定しました。財政上の数値目標を平成 26 年度末時点で、定量的な経営判断指標に基づく経営状態区分（以下「経営状態区分」という。）にあるイエローゾーンの B2 段階から予備的段階の B0 段階へ改善することを目標としました。結果は平成 26 年度末時点の経営状態区分は正常状態の A3 段階となり、財政上の数値目標は達成しました。
- (2) 大学及び短期大学部は、平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 カ年の中期計画・目標を策定しました。学校教育法の一部改正の適応を図るとともにそれを契機として大学及び短期大学部のこれまでの教育、研究、学生確保等の状況を総点検し、よりよい教育環境の充実と教育の質の保障を確保します。
- (3) 短期大学部は、ホームページをリニューアルしました。リニューアルの主眼として、閲覧者が見やすい構成・レイアウトの構築及びコンテンツの一新、また管理運営面での利便性の向上と学園レベルでのプラットフォームの統一化による運用コスト低減を図りました。
- (4) 高等学校は、グローバル社会に対応できる人材の育成の一環として、第 3 回目のイギリス研修旅行を 8 月 15～23 日に実施しました。普通科 1 年生 4 名は、それぞれのテーマを設定し、現地で調査を行い、ホームステイ体験や名門パブリックスクールのイートン校を訪問しました。
- (5) 中学校は、「知・徳・体」バランスのとれた気力の充実した生徒を育成することを目標とし、4 月は 1 年生対象の「宗隣寺座禅会」、5 月は 3 年生対象の「立志式」、7 月は「校内弁論大会」8 月は 1 年生対象の「九重林間学校」を実施し、文武両道の精神育成を行いました。

また、フロンティア企画戦略会議を開催し、生徒の進学実績及び模擬試験による学力状況を基に現状分析を行い、平成 28 年度より 6 年コース 1 学年に習熟度クラスを新設することとしました。

- (6) 幼稚園は、教員の資質向上のために園内研修を行いました。「保育者としての成長のプロセスと園内研修の在り方」を分析し、本園の教育目標・園目標・子ども像を再確認し教員のスキルアップを図りました。

食育を実践するプログラム企画として、親子で手作りおやつ調理やそうめん流しを体験しました。

絵本の読み聞かせやお話会を毎日実施したことにより、絵本の大切さを伝え合い、子どもの心を育てる一つの流れができました。また、あわせて人気のある絵本の貸出の集中な

どのトラブルが解消しました。

預り保育として使用頻度が高い老朽化が進んだトイレの改修工事について、年齢の低い子のお尻洗い器を設置したことにより、トイレトレーニングがスムーズに行えるようになったこと、天井、壁、床を全面改修し、明るく清潔な環境整備を行いました。

## 2. 奨学事業

- (1) 大学の学業成績優秀な学生へ授業等の減免を行いました。本年度は、57名 1,056万円を校納金より減免しました。
- (2) 短期大学部では、山口県と職業訓練（保育士養成科）に係る業務委託契約をしており、その職業訓練（保育士養成科）の学生12名は、入学料、授業料等1,244万円を校納金より減免しました。
- (3) 附属中学校から附属高等学校への進学を促進するため授業料・学習諸費等（1年生は入学時諸納付金を含む）の減免を行っており、本年度は、57名 1,652万円を減免しました。また、附属中学生の学業成績優秀な生徒15名へ授業料等（1年生は入学時諸納付金を含む）454万円を減免しました。

## 3. 地域連携

- (1) 大学及び短期大学部の教育・研究資源を生かして、地域と共生する高等教育機関として本学の立場を強化・促進することを目的として附属地域連携センターを設置しました。

今年度は宇部市から「発達障害等相談センター運営事業 そらいろ」「発達障害児等支援者サポート事業」「放課後児童支援員研修事業」、山口県から「平成27年度子育て支援員研修事業」を受託しました。
- (2) 大学は、山口大学を主体とする、「やまぐち未来創生人材（YFL）育成・定着促進事業」（平成27年度 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+））事業協働機関として参画しました。
- (3) 短期大学部は、昨年度より周南市と、地域資源を有効活用した6次産業化や地産地消を進めるための連携協定を結んでおり、周南市中央町の市学び・交流プラザで開かれた地元産の食材でクリスマスケーキを作る料理教室へ参加しました。

また、平成25年度より産学連携として、(株)丸久との間で、商品の共同開発契約を締結しており、栄養士をめざす学生と一緒に取り組んだ「カラフルお野菜ぎゅーっといなり弁当」が「ファベックス惣菜・弁当グランプリ2015」で健康・ヘルシー部門で金賞を受賞するなど、着実に実績を収めています。

#### 4. 就職・進学状況・国家試験合格実績

##### (1) 大学

###### ①就職状況

学部・学科	就職先	就職者数・就職率
人間社会学部 福祉心理学科	社会福祉法人	3
	医療法人	1
	公務員	2
	一般企業等	10
	計	16人 (100%)
人間健康学部 看護学科	独立行政法人病院	15
	国公立大学法人附属病院	14
	私立大学附属病院	6
	県・市・公立病院	4
	財団法人病院	3
	日本赤十字社	1
	社会福祉法人恩賜財団済生会	3
	その他総合病院	15
	一般企業附属病院	1
	公務員(養護教諭他)	1
	63人 (100%)	
総計	79人 (100%)	

###### ②進学状況

学部・学科	進学先	進学者数・進学率
人間社会学部 福祉心理学科	本学大学院人間科学研究科	5
	専門学校東京ネットウエイブ	1
	計	6人 (100%)
人間健康学部 看護学科	西南女学院大学助産別科	1
	福岡水巻助産看護学校	1
	計	2人 (100%)
総計	8人 (100%)	

###### ③国家試験合格実績

学部・学科	国家試験名	合格者数・合格率
人間健康学部 看護学科	看護師	67人 (91.8%)
	保健師	12人 (75.0%)

(2) 短期大学部

①就職状況

学科	就職先	就職者数・就職率
保育学科	保育園	24
	幼稚園	5
	児童養護・福祉施設	0
	一般企業・その他	5
	計	34人 (97.1%)
食物栄養学科	病院	2
	保育園	4
	福祉施設	3
	給食会社	10
	食品関連企業・一般企業	7
計	26人 (96.3%)	
総計		60人 (96.8%)

②進学状況

学科	編入学先	進学者数・進学率
食物栄養学科	4年制大学	1
保育科	その他	1
総計		2人 (100%)

(3) 高等学校

①進学状況

【国公立大学】

山口大学	8	九州大学	1	佐賀大学	1
大分大学	1	熊本大学	1	山口県立大学	1
北九州市立大学	2	水産大学校	1		

【私立大学・短期大学】

中央大学	2	日本大学	4	北里大学	1
東海大学	6	専修大学	1	武蔵野大学	1
国士舘大学	1	亜細亜大学	1	駒澤大学	1
帝京大学	4	星薬科大学	1	女子美術大学	1
東京造形大学	1	日本工業大学	1	立命館大学	1
近畿大学	4	同志社大学	1	京都橘大学	6
関西大学	4	同志社女子大学	1	龍谷大学	2
宇部フロンティア大学	5	福岡大学	6	松山大学	7
九州産業大学	4	久留米大学	5	宇部フロンティア大学 短期大学部	34

他60名 計182名

### 【専門学校】

辻調理師専門学校	4	山口調理製菓専門学校	5	九州医療スポーツ専門学校	1
YIC キャリアデザイン	3	YIC 公務員専門学校	2	宇部看護専門学校	1

他 19 名 計 35 名

### ②就職状況

就職先	就職者数・就職率
一般企業・その他	23
福祉施設・病院等	3
計	26人 (100%)

## 5. 入試状況

- (1) 大学の入試状況は、人間社会学部福祉心理学科は受験者数 60 名（昨年 56 名）、人間健康学部看護学科は受験者数 177 名（昨年 236 名）で看護学科の受験者は減少しました。大学院の入試状況は、受験者数 15 名（昨年 16 名）で減少しました。短期大学部の入試状況は、受験者数 100 名（昨年 117 名）で昨年度より受験者は減少しました。
- (2) 高等学校の入試状況は、受験者数 847 名（昨年 781 名）で昨年度より増加しました。中学校は、受験者数 86 名（昨年 60 名）で昨年度より増加しました。

## 6. 国際交流

大学は、ニューカッスル大学（オーストラリア）、サウスシアトルコミュニティーカレッジ（アメリカ）、昌信大学校（韓国）、大連大学（中国）と、高等学校は、昌信高等学校（韓国）と交流協定を締結しています。

今年度は、高等学校新校舎竣工式典に昌信大学校理事長を迎えました。また、中学校では山東省小中学校生徒の訪問団（8 2 名）を受けて交流会を開催、大学・短期大学部では昌信大学校への短期文化体験研修（春季 9 日間 短大 4 名参加）を実施しました。

あわせて、大連大学からの交換留学生 2 名を受け入れ、ボランティア研修や交歓会をはじめとした学外活動にも参加し、学部の境を越えた学生間交流や地域の方々との交流を深めました。

## 7. 施設・設備の整備

緊急性、重要性に基づいて教育環境の充実・向上、安全性確保に重点を置き次の施設・設備の整備を行いました。

法人	給与・学費管理システム更新	3,400 千円
大学	実習用備品更新及び購入	3,497 千円
短期大学部	調理第2実習室 ガスオーブンレンジの更新	1,134 千円
	パソコン購入、ディスプレイ更新	1,202 千円
高校	第1体育館耐震補強工事	30,503 千円
高校・中学	1号館校舎耐震改築工事	234,716 千円
	教員用パソコン購入	5,829 千円
	机、イス、ロッカー等備品購入	23,326 千円
幼稚園	多目的保育室便所改修工事	4,860 千円

### 3. 財務の概要

#### (1) 学校部門

表2に資金収支計算書を示しました。平成27年度の収入の部・支出の部合計は34億62百万円となりました。また、当年度収入は前年度繰越支払資金8億54百万円を除いた26億7百万円、当年度支出は翌年度繰越支払資金7億87百万円を除いた26億74百万円となりました。

補助金収入の増加は、主として私立大学等経常費補助金等の増加によります。また、付随事業・収益事業収入の増加は、大学・短期大学の受託事業収入及び宇部環境技術センターからの収益事業収入の増加によります。

施設関係支出の主なものは、高校・中学校1号館校舎耐震改築工事及び高校第1体育館耐震補強工事に係る支出です。また、資産運用支出は退職給与引当金特定資産への繰入によります。その他の支出は、前払金支払支出等の増加によります。

表2

#### 資金収支計算書

(自平成27年4月1日至平成28年3月31日)

(単位：円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,252,709,000	1,256,677,461	△3,968,461
手数料収入	25,330,000	21,780,930	3,549,070
寄付金収入	10,877,000	13,252,519	△2,375,519
補助金収入	509,722,000	526,802,298	△17,080,298
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	64,544,000	86,282,435	△21,738,435
受取利息・配当金収入	280,000	206,834	73,166
雑収入	65,814,000	80,032,684	△14,218,684
借入金等収入	500,000,000	500,000,000	0
前受金収入	211,805,000	196,418,500	15,386,500
その他の収入	238,300,975	276,363,397	△38,062,422
資金収入調整勘定	△311,355,000	△350,119,831	38,764,831
前年度繰越支払資金	854,935,690	854,935,690	
収入の部合計	3,422,962,665	3,462,632,917	△39,670,252
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	1,224,513,000	1,190,359,408	34,153,592
教育研究経費支出	277,672,000	257,008,381	20,663,619
管理経費支出	210,555,000	192,214,037	18,340,963
借入金等利息支出	6,356,000	5,426,032	929,968
借入金等返済支出	558,640,000	554,477,000	4,163,000
施設関係支出	268,499,000	271,179,784	△2,680,784
設備関係支出	48,562,000	48,183,629	378,371
資産運用支出	100,000,000	139,000,000	△39,000,000
その他の支出	44,348,983	56,634,662	△12,285,679
「予備費」	0		0
資金支出調整勘定	△31,000,000	△39,537,048	8,537,048
翌年度繰越支払資金	714,816,682	787,687,032	△72,870,350
支出の部合計	3,422,962,665	3,462,632,917	△39,670,252

表2に事業活動収支計算書を示しました。平成27年度は、教育活動収支は教育活動収入18億76百万円、教育活動支出18億22百万円、教育活動収入から教育活動支出を差し引いた教育活動収支差額は53百万円となりました。また、教育活動外収支は教育活動外収入16百万円、教育活動外支出5百万円、教育活動外収入から教育活動外支出を差し引いた教育活動外収支差額は11百万円となりました。

この結果、教育活動収支差額53百万円及び教育活動外収支差額11百万円を合計した経常収支差額は64百万円となりました。収入超過の主な要因としては、受託事業収入、収益事業収入及び雑収入が増加し、人件費、経費等の支出の減少があげられます。

表2 事業活動収支計算書  
(自平成27年4月1日至平成28年3月31日) (単位：円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収入の部	事業活動収入	学生生徒等納付金	1,252,709,000	1,256,677,461	△3,968,461
		手数料	25,330,000	21,780,930	3,549,070
		寄付金	0	825,007	△825,007
		経常費等補助金	426,330,000	440,004,298	△13,674,298
		付随事業収入	52,244,000	69,492,435	△17,248,435
		雑収入	87,139,000	87,423,088	△284,088
		教育活動収入計	1,843,752,000	1,876,203,219	△32,451,219
教育活動支出の部	事業活動支出	科 目	予 算	平成27年度予算	差 異
		人件費	1,193,130,000	1,160,897,707	32,232,293
		教育研究経費	453,995,000	435,914,205	18,080,795
		管理経費	243,754,000	225,600,528	18,153,472
		徴収不能額等	0	389,000	△389,000
		教育活動支出計	1,890,879,000	1,822,801,440	68,077,560
教育活動収支差額			△47,127,000	53,401,779	△100,528,779
教育活動外収入の部	事業活動外収入	科 目	予 算	平成27年度予算	差 異
		受取利息・配当金	280,000	206,834	73,166
		その他の教育活動外収入	12,300,000	16,790,000	△4,490,000
		収益事業収入	12,300,000	12,300,000	0
		教育活動外収入計	12,580,000	16,996,834	△4,416,834
教育活動外支出の部	事業活動外支出	科 目	予 算	平成27年度予算	差 異
		借入金等利息	6,356,000	5,426,032	929,968
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	6,356,000	5,426,032	929,968
教育活動外収支差額			6,224,000	11,570,802	△5,346,802
経常収支差額			△40,903,000	64,972,581	△105,875,581
特別収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	平成27年度予算	差 異
		資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	94,269,000	100,935,352	△6,666,352
		特別収入計	94,269,000	100,935,352	△6,666,352
	事業活動支出の部	科 目	予 算	平成27年度予算	差 異
		資産処分差額	0	0	0
		その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計	0	0	0	
特別収支差額			94,269,000	100,935,352	△6,666,352
〔予備費〕			0		0
基本金組入前当年度収支差額			53,366,000	165,907,933	△112,541,933
基本金組入額合計			△306,452,000	△356,593,620	50,141,620
当年度収支差額			△253,086,000	△190,685,687	△62,400,313
前年度繰越収支差額			△3,138,827,550	△3,138,827,550	0
翌年度繰越収支差額			△3,391,913,550	△3,322,277,026	△69,636,524

参考

事業活動収入計	1,950,601,000	1,994,135,405	△43,534,405
事業活動支出計	1,897,235,000	1,828,227,472	69,007,528

表 3 に本学園及び全国大学法人の事業活動収支計算書及び貸借対照表に関する主な財務比率を示しました。全国平均（医療系法人は除く）の財務比率は、標準値あるいは絶対的な目標値ではなく、それぞれの集計における平均値です。

表 3. 主な財務比率 (％)

項目	計算式	比率	全国平均
人件費比率	人件費/経常収入	61.3	—
人件費依存率	人件費/学生生徒等納付金	92.4	73.3
学生生徒納付金比率	学生生徒納付金/経常収入	66.4	—
寄付金比率	寄付金/事業活動収入	0.7	—
補助金比率	補助金/事業活動収入	26.4	—
教育研究費比率	教育研究経費/経常収入	23.0	—
管理経費比率	管理経費/経常収入	11.9	—
借入金等利息比率	借入金等利息/経常収入	0.3	—
基本金組入後収支比率	事業活動支出/事業活動収入－基本金組入額	111.6	—
固定比率	固定資産/純資産	107.4	98.8
固定長期適合率	固定資産/（純資産+固定負債）	90.9	91.3
流動比率	流動資産/流動負債	291.0	253.2
純資産構成比率	純資産/（総負債+純資産）	80.8	87.5
固定負債構成比率	固定負債/（総負債+純資産）	14.7	7.2
総負債比率	総負債/総資産	19.2	12.5
負債比率	総負債/純資産	23.8	14.3
前受金留保率	現金預金/前受金	401.0	344.6
経常収支差額比率	経常収支差額/経常収入	3.4	—
教育活動収支差額比率	教育活動収支差額/教育活動収入計	2.8	—

「経常収入」＝教育活動収入計+教育活動外収入計

「経常支出」＝教育活動支出計+教育活動外支出計

※全国平均は平成 27 年度版今日の私学財政（日本私立学校振興・共済事業団）より抜粋。また、会計基準改正に伴い一部の財務比率は、計算式の変更又は新設の比率のため全国平均に該当する数値はありません。

表4に過去5年間の翌年度繰越支払資金の推移を示しました。平成27年度は、前年度の8億55百万円から7億87百万円となり、前年度より68百万円の減少となりました。減少の要因は、高校・中学校1号館校舎耐震改築工事及び高校第一体育館耐震補強工事等の支出が増加したことによります。

表4. 過去5年間の翌年度繰越支払資金の推移 (単位:百万円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
翌年度繰越支払資金	419	157	399	855	787

## (2) 収益事業部門

### ① 宇部環境技術センター

平成27年度決算は、売上高2億34百万円、営業費用2億3百万円、営業利益31百万円となりました。また、経常利益は前年度より19百万円増加の32百万円となりました。

今年度は、契約業務は2つの大型契約業務の受託に成功し、その他の受託も順調に推移しました。また、学園への繰入額は、前年度より10百万円増加の16百万円となりました。

表5に過去5年間の売上高と経常利益の推移を示しました。

表5. 過去5年間の売上高と経常利益の推移 (単位:百万円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
売上高	175	193	172	199	234
経常利益	△38	△2	△19	13	32

### ② 宇部フロンティア大学附属文京クリニック

平成27年度決算は売上高31百万円、医業費用33百万円、医業利益△1百万円となりました。今年度は、一日あたりの平均患者数が昨年度の15.7人から20.7人に増加し、売上高は9百万円増加しましたが、医業費用が前年度より3百万円増加したため医業利益は8百万円増加の△1百万円となりました。

表6に過去3年間の売上高と医業利益の推移を示しました。

表6. 過去3年間の売上高と医業利益の推移 (単位:百万円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
売上高	13	22	31
医業利益	△16	△9	△1

# 貸借対照表

平成28年3月31日

(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	6,082,568,918	5,935,749,655	146,819,263
有形固定資産	5,865,509,622	5,757,836,552	107,673,070
土地	1,243,681,085	1,243,681,085	0
建物	3,634,717,113	2,888,453,241	746,263,872
教育研究機器備品	109,885,500	98,931,995	10,953,505
その他の固定資産	877,225,924	1,526,770,231	△649,544,307
特定資産	93,840,625	54,840,625	39,000,000
その他の固定資産	123,218,671	123,072,478	146,193
流動資産	929,289,316	1,030,377,412	△101,088,096
現金預金	787,687,032	854,935,690	△67,248,658
その他の流動資産	141,602,284	175,441,722	△33,839,438
資産の部合計	7,011,858,234	6,966,127,067	45,731,167
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	1,027,416,213	669,242,360	358,173,853
長期借入金	413,199,000	17,680,000	395,519,000
その他の固定負債	614,217,213	651,562,360	△37,345,147
流動負債	319,297,207	797,647,826	△478,350,619
短期借入金	58,644,000	508,640,000	△449,996,000
その他の流動負債	260,653,207	289,007,826	△28,354,619
負債の部合計	1,346,713,420	1,466,890,186	△120,176,766
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	8,987,421,840	8,638,064,431	349,357,409
第1号基本金	8,756,421,840	8,407,064,431	349,357,409
第3号基本金	50,000,000	50,000,000	0
第4号基本金	181,000,000	181,000,000	0
繰越収支差額	△3,322,277,026	△3,138,827,550	△183,449,476
翌年度繰越収支差額	△3,322,277,026	△3,138,827,550	△183,449,476
純資産の部合計	5,665,144,814	5,499,236,881	165,907,933
負債及び純資産の部合計	7,011,858,234	6,966,127,067	45,731,167

宇部環境技術センター

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位 円)

資産の部	金額	負債及び正味財産の部	金額
I流動資産		I流動負債	
現金・預金	12,608,803	短期リース債務	10,288,908
その他の流動資産	103,981,264	その他の流動負債	19,543,274
流動資産合計	116,590,067	流動負債合計	29,832,182
II固定資産		II固定負債	
有形固定資産		長期リース債務	18,689,979
建物	65,881,518	その他の固定負債	3,374,100
構築物	425,878	固定負債合計	22,064,079
その他の機器備品	50,644,152	負債合計	51,896,261
その他の固定資産	1,976,045	III正味財産	
固定資産合計	118,927,593	正味財産合計	183,621,399
資産合計	235,517,660	負債及び正味財産合計	235,517,660

損益計算書

自平成27年4月1日 至平成28年3月31日

(単位 円)

区 分	金額
(経常損益の部)	
I営業損益	
(1)営業収益	
売上高	234,794,498
(2)営業費用	
販売費及び一般管理費	203,478,539
営業利益	31,315,959
II営業外損益	
(1)営業外収益	
受取利息他	747,055
(2)営業外費用	
支払利息他	0
経常利益	32,063,014
(特別損益の部)	
III特別損益	
(1)特別利益	1,586,450
(2)特別損失	
固定資産除却損	65,467
一般会計繰入前当期利益	33,583,997
一般会計支出額	16,790,000
税引前当期利益	16,793,997
法人税、住民税及事業税	0
当期純利益	16,793,997

宇部フロンティア大学附属文京クリニック

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位 円)

資産の部	金額	負債及び正味財産の部	金額
<b>I流動資産</b>		<b>I流動負債</b>	
現金預金	1,485,825	未払金	22,809,304
その他の流動資産	4,613,190	その他の流動負債	29,000
流動資産合計	6,099,015	流動負債合計	22,838,304
<b>II固定資産</b>		<b>II固定負債</b>	
建物	21,532,000	長期未払金	945,000
その他の機器備品	1,417,136	その他の固定負債	171,528
その他の固定資産	2,165,555	固定負債合計	1,116,528
固定資産合計	25,114,691	負債合計	23,954,832
<b>III繰延資産</b>		<b>III正味財産</b>	
繰延資産合計	700,000	正味財産合計	7,958,874
資産合計	31,913,706	負債及び正味財産合計	31,913,706

損益計算書

自平成27年4月1日 至平成28年3月31日

(単位 円)

区 分	金額
(経常損益の部)	
<b>I医業収益</b>	
(1)医業収益	
外来診療収益他	31,757,533
(2)医業費用	
給与・委託・経費他	33,680,613
医業利益	△1,923,080
<b>II医業外収益</b>	
(1)医業外収益	
受取利息他	727
(2)医業外費用	
支払利息他	0
経常利益	△1,922,353
(臨時収益の部)	
(1)臨時収益	321,072
(2)臨時費用	0
一般会計繰入前当期利益	△1,601,281
一般会計支出額	0
税引前当期利益	△1,601,281
法人税、住民税及事業税	0
当期純利益	△1,601,281